



# 韓国における登録金減額化と大学の在り方 : 江原道立大学を事例に

渡部, 昭男  
渡部(君和田), 容子  
桔川, 純子

---

**(Citation)**

大学評価学会第14回全国大会

**(Issue Date)**

2017-03-04

**(Resource Type)**

conference object

**(Version)**

Version of Record

**(URL)**

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/90003873>



# 韓国における 登録金減額化と大学の在り方 —江原道立大学を事例に—

渡部昭男（神戸大学）  
渡部（君和田）容子（近畿大学）  
桔川純子（明治大学／非常勤講師）

大学評価学会第14回全国大会@龍谷大学  
2017年3月4-5日 ポスター発表

# 0. 漸進的無償化に係る韓国研究

• 大学評価学会：「13条問題特別委員会」の活動、日韓シンポジウム、龍谷大学社研共同研究など。  
→巻末文献：大学評価学会(2013)、細川(2014)など

• 韓国における登録金半額化運動への着目  
\* 国の政策と地方の施策を動員して探究  
\* 多様な補助方式で実現  
第1報 渡部(2014) = 機関補助方式:ソウル市立大学校  
第2報 = 機関補助+個人補助方式:江原道立大学

## 1. 江原道立大学の概要

- 1特別市、6広域市、1別自治市、8道、1特別自治道。
- 韓国にある7道立大学（専門大学）の一つ。
- 北は休戦ライン、東は日本海（東海）、西は京畿（キョンギ）道。道内に7市11郡。約68万世帯、人口約156万人。
- 1998年開校。4系列13学科。3年制の2学科を除き2年制の短大。
- 入学定員455人、総定員985人。在籍者1,641人、うち休学者743人。

表1. 江原道立大学の機構・組織 (2015年8月)

本部	事務局/教学課
学 科	自然科学系列 海洋警察科/海洋生命科学科/食品加工製菓パン科
	工学系列 建設土木科/情報通信科/自動車科/情報環境防災科/パソコン・インターネット科/知的空間情報科
	人文社会系列 観光科/幼児保育科
	芸術体育系列 レジャースポーツ科/産業デザイン科
附属機関	総合情報館/学生寮/新聞社/放送局/生涯教育センター/教授学習センター/教育情報センター/体育館/学生生活研究所/社会ボランティアセンター/遠隔(サイバー)生涯教育院
特設法人等	企画協力チーム/産学協力団

## 2. 登録金減額化の進展状況

1. チェ・ムンソン道知事の公約
- 民選5期（2011年4月28日～2014年6月30日）  
→道立大を軸に「大学生生活の経済的な負担軽減のための支援」
  - 民選6期（2014年7月1日～2018年6月30日予定）  
→支援対象20数校に広げた「道高校出身の道内大学生登録金支援」

2. 江原道立大学における登録金減額化の進展(民選5期)
- 2012年度：登録金自体を20%引き下げ(道費5億<sup>2</sup>支援)。国・道の奨学金支給(12.4億<sup>2</sup>)により、2011年度の授業料収入額(2011年基準)24億<sup>2</sup>に対して学生負担を約30%にまで軽減(学生負担軽減効果約70%)。「0W納入告知書」発行＝無償化学生は前期が480人、後期が276人。
  - 2013年度：登録金は凍結。奨学金を拡充支給(22.5億<sup>2</sup>)し、学生負担軽減効果は91%を達成。無償化学生は前期733人。

## 3. 総長の認識／大学の特色

- 訪問調査：2015.8.31.-9.1. 渡部・渡部(君和田)・桔川  
→ソン・スンチョル第9代総長の認識
- 道立大学のミッションは他大学(校)とは違って、経済的に困難はあるが勉強したいという意思のある学生に機会を提供することである。
- 学生の約半数が所得階層3分位以下であり、社会的には非常に重要な役割を果たしている。
- そうした学生に中流階級へ移っていきける道を拓くのが道立大学の役割である。

- ⇒「新入生募集要綱」(2015・16年度)のキャッチフレーズ
- 「江原道唯一の公立大学」(2015・16)
- 「公立大学だから可能な多様な奨学金制度」(同上)
- 「学費負担なしに学業にだけ専念することができる大学」(16)
- ⇒「大学情報公開サイト」のキャッチコピー
- 「300万江原道民の熱い声援と意志により設立された江原道唯一の公立大学」

## 4. 学生調査等から見える課題

- 登録金の減額化(無償教育の漸進的導入)は、国際人権A規約に規定された「教育への権利」に係る4Aスキーム(分析手法)の、すなわちavailable, accessible, acceptable, adaptableのうち「accessible」を促進し容易にする方法ではあるが、受ける教育の「質」自体を担保するものではない。
- 2015学生調査「江原道立大学生であることの誇らしさ」：非常に誇らしいが37件(有効回答572件の6.5%)、誇らしいが92件(16.1%)、普通が381件(66.6%)、恥ずかしいが47件(8.2%)、非常に恥ずかしいが15件(2.6%)。誇らしく感じている者が約2割いる一方で、恥ずかしい思いの者が約1割存在した。
- 「1日平均のインターネット利用時間」：1時間以下が201件(有効回答575件の35.0%)、2～3時間が248件(43.1%)、4～5時間が78件(13.6%)、6～7時間が31件(5.4%)、8時間以上が17件(3.0%)。内訳はゲームが182件(有効回答473件の38.5%)と多かった。
- 「年間の読書冊数」：1冊以下が186件(有効回答565件の32.9%)、2～3冊が215件(38.1%)、4～5冊が77件(13.6%)、6～7冊が25件(4.4%)、8冊以上が62件(11.0%)であった。読書習慣が身につかないか、または活字離れの傾向がうかがえた。

## 5. 地方公立大学の在り方

1. 大学構造調整改革政策による2015年評価結果
- 2018年問題：少子化で2018年に18歳人口が大学入学定員を下回る問題。⇒大学構造調整改革を進めて大学入学定員を削減へ。
  - 第一期目の評価結果発表：江原道立大学は5区分中の最下位「Eランク」(6大校7大校)⇒2016年度からの政府財政支援事業への参加禁止、国家奨学金と学生ローンの禁止(新入生)、生涯教育施設などへの転換誘導対象、という制約が課せられる。

2. 地方公立大学の在り方：世界水準の大学／真の地域大学
- 江原道立大学の2013-20年大学中長期発展計画「G▶W2020」
  - 「大学の使命：21世紀情報化時代の国家や地域の発展に中心的な役割を担う高度専門人材の養成」「大学ビジョン：『真の地域大学』を超え『世界水準の大学』へ跳躍 (Beyond True Regional College to World Class College)」等⇒実態から遠い計画
  - むしろキーワードは「真の地域大学」ではないのか。

## 主要文献・URL一覧

- 「江原道公式サイト」<http://jpn.gwd.go.kr/gw/jpn>
- 「江原道立大学ホームページ」<http://www.gw.ac.kr/hb/portal>
- 江原道立大学学生生活研究所(2015)『2015年度 江原道立大学学生実態調査 (2015학년도 강원도립대학 학생 실태조사)』(韓国語) pp.1-88.
- 大学評価学会シリーズ「大学評価を考える」編集委員会(2013)『高等教育における「無償教育の漸進的導入」—授業料半額化への日韓の動向と連帯』晃洋書房、pp.1-156.
- 渡部昭男(2014)「韓国における登録金半額化と大学の在り方—ソウル市立大学を事例に—」細川孝編『「無償教育の漸進的導入」と大学界改革』晃洋書房、pp.29-51.
- 渡部昭男(2016)「韓国における半額登録金運動と国家奨学金制度：第3回及び第4回日韓シンポジウムの概要」『教育科学論集』第19号、pp.1-6.

【謝辞】

本研究はJSPS科研費(基盤研究(B)15H03474)の助成を受けた。